

(株)ニチレイ社有地 第3回植物相調査報告

2014年7月2日(水)、黒沢研、塘研、木村研、難波研、廣瀬先生の連携研究「裏磐梯湖沼の生物相および周辺植生の総合調査」の一環として、黒沢研究室の2名(博士課程1年の根本さん、4年 遠藤)で、(株)ニチレイ社有地の第3回植物相調査を実施しました。

今回は、これまで調査してきた湖沼へ向かうルートだけでなく、(株)ニチレイ社有地の奥まで調査を拡張しました。ほとんど道と言えぬ道ではなかったですが、旧桧原湖探勝路を発見し、その周辺でも調査をしました。また、桧原湖探勝路沿いの(株)ニチレイ社有地の境界線を確定させました。さらに、3の池の東側・南側も調査したので、前回の倍は歩いたのではないかと思います。今回も、根本さんのご指導のおかげで、多様な植物を採集することが出来ました。

この日はとても暑く、裏磐梯でも少々体にこたえる気候でした。(株)ニチレイ社有地の起伏の激しさに加え、やぶこきをしたこともあって、調査終了後はとても疲れしました。



写真 1. 旧桧原湖探勝路



写真 2. 湖沼の水草を見ている根本さん



写真 3. 桧原湖の様子

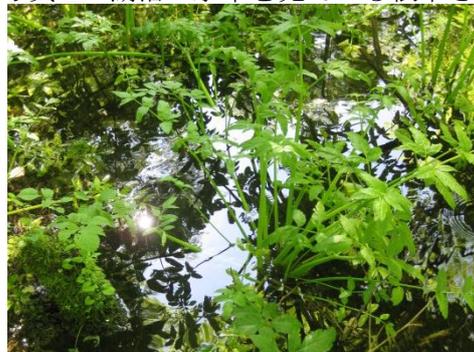


写真 4. 湖岸に見られた水生植物